

問 人権センター(大津二、キラリエ草津3階)  
☎563-1177、FAX563-7070

## 新型コロナウイルスに関わる出来事を振り返り、人権問題について考えましょう

コラム  
COLUMN

### 差別のない明るいまちに

3年前を思い返すと  
“新型”と呼ばれるように、  
当時はウイルスの性質がよく  
分からず、社会不安の原因に  
なっていました。次のような  
出来事や言葉を覚えているで  
しょうか？

- 感染者やその家族、医療  
など生活を支えている人  
への心ない誹謗・中傷
- 集団感染が発生した学校  
や企業などへの誹謗・中傷
- 自粛せずに営業している  
商店などへの嫌がらせ(自  
粛警察)

新型コロナウイルスが世界  
中で拡大し、日本国内でも感  
染例が確認され始めたのが  
3年前のちょうどこの時期  
でした。もちろん、3年経っ  
たからとはいえ、まだまだ油  
断はできませんが、ウイル  
スの性質や感染症の特徴も解  
析され、予防や治療について  
一定の共通理解は進んでき  
ました。

今となつては「理にかなつて  
ない」とか「何もそこまでしな  
くて」と感じられるかもしれ  
ませんが、ここに挙げたこと  
は実際に起こったことでもあ  
ります。

この頃、日本赤十字社は新  
型コロナウイルスについて「病  
気」「不安」「差別」という3つ  
の要素が循環して広がってい  
くと説明し、ウイルスを理由と  
する差別をしないよう、いち早  
く注意を呼び掛けていました。

市でも「新型コロナウイルス  
感染症に関する差別・偏見・  
誹謗中傷の防止について」と題  
して、ホームページで啓発し、  
人権センターの相談窓口で新  
型コロナウイルスを理由とす

- マスクを着用しない人へ  
の嫌がらせ(マスク警察)
- 県外から来た人や、県外ナ  
ンバーの車両への嫌がらせ
- ワクチン接種の強要や非  
接種者への差別行為
- 根拠が不明な情報や、い  
いかげんな噂話の流布

る人権侵害に対応する体制を  
整えました。また「感染した人  
やその家族、医療従事者の人  
たちを温かく迎えよう」という  
趣旨で始まった「シトラスリボ  
ンプロジェクト」に参加し、リ  
ボンを描いた缶バッジの配布  
を通じて、コロナで分断され  
るのではなく、お互いを尊重  
し合うこと、人権意識を高め  
ることの大切さを訴えました。

#### 人権学習の効果

では、なぜ人権意識(正しい  
理解)の向上が必要なのでしょう  
うか。日本には、昭和の初期  
にハンセン病の毒性や感染力  
の弱さを理解しながらも、激  
しい人権侵害とともに患者を  
強制隔離したという過ちの歴  
史があり、その人権侵害は、  
患者本人のみならず、その家  
族にまで及び、現在も苦しん  
でおられる人たちがいます。

“「コロナ差別」は社会問題と  
なりましたが、報道などのメ  
ディアからの影響が大きかつ  
たこともあり、これらの差別

行為を肯定するような世論は  
起こりませんでした。そういつ  
た行為が「正しくない」と判断  
できたのは、これまでの人権  
学習による人権意識の高まり  
であり、皆さんと一緒に学ん  
できた成果ではないでしょうか。

先に「よく分からない」「理  
にかなってない」という言葉を  
使いましたが、言い換えれば  
「正しい理解」をすることで「理  
にかなっていない」差別を防げ  
るのではないのでしょうか。

#### 差別や不条理を見抜く

人権問題は「コロナ差別」や  
“東日本大震災の避難者への差  
別”のように新たに発生するも  
のあれば、“性的少数者への差  
別”のように今まで見えなかつ  
たものが表面化したりするも  
のがあります。

根拠のない風評や偏見に惑  
わされることなく、これまで  
の人権学習で培った知見と、  
これからの学びを合わせ、人  
権問題を解決していけるまち  
づくりを進めていきましょう。



## 4月からの入園や入学に備えて予防接種をし、病気を未然に防ぎましょう！

予防接種とはその病気に対する免疫をつくるために、ワクチンを接種することです。個人の感染症予防だけでなく、一人一人が確実に接種することで感染症を流行させないという役割もあります。全てのワクチンには効果とリスクがあります。かかりつけ医などに相談し、予防接種をご検討ください。

問 健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-2482

### 麻しん風しん混合(MR)ワクチン



麻しん風しん混合(MR)ワクチンを接種すること  
で、病気にかかるリスクを95%程度減らすこと  
ができるといわれています。

第2期を接種することで、第1期の接種で免疫  
がつかなかった人の多くに免疫をつけることがで  
きます。

対 第1期: 1～2歳の誕生日の1日前(接種回数1回)

第2期: 5～7歳未満で小学校就学前の1年間  
(接種回数1回)

#### 麻しんとは

発熱や咳、鼻水といっ  
た風邪の症状が続いた後、  
高熱と発疹が出現します。  
感染経路は、空気感染、  
飛沫感染、接触感染で、  
ヒトからヒトへ感染し、  
その感染力は非常に強い  
といわれています。

#### 風しんとは

発熱や発疹、リンパ節の  
腫れなどの症状が現れます。  
風しんへの免疫がない集団  
では、1人の風しん患者か  
ら5～7人にうつす強い  
感染力があります。感染  
経路は、飛沫感染でヒト  
からヒトへ感染します。

### ジフテリア・破傷風混合(DT)ワクチン



ジフテリア・破傷風混合(DT)ワクチンを接種する  
ことで95%～100%近い人が免疫を獲得するといわれ  
ています。

第1期を接種してから10年程度で効果が弱まるため、  
第2期を接種しましょう。

対 第1期: 生後3カ月～7歳6カ月になる1日前(接種  
回数3回)

※4種混合ワクチン(DPT-IPV)か3種混合  
ワクチン(DPT)として接種します

第2期: 11～13歳の誕生日の1日前(接種回数1回)

※11歳で接種することが望ましいです

#### ジフテリアとは

ジフテリア菌によ  
り発生する病気で発  
熱や嘔吐、喉の痛み、  
咳などの症状が現れ  
ます。主に気道の分  
泌物からうつり、喉  
などに感  
染して毒  
素を放出  
します。

#### 破傷風とは

土の中などにいる破傷  
風菌により発生し、かか  
った場合は亡くなる割合が  
非常に高い病気です。口  
が開けにくい、首筋が張  
る、体が痛いなどの症状  
が現れます。主に傷口に  
菌が入り込んで感染し、  
毒素を通して、さまざま  
な神経に作用します。

### 日本脳炎ワクチン



日本脳炎ワクチンを接種することで病気にかかるリスクを75%～  
95%減らすことができます。

第1期を接種してから徐々に免疫が下がりますが、第2期を接種  
することで免疫が上がり、長く免疫が続きます。

対 第1期: 生後6カ月～7歳6カ月になる1日前(接種回数3回)

第2期: 9～13歳の誕生日の1日前(接種回数1回)

※9歳で接種することが望ましいです

#### 日本脳炎とは

日本脳炎ウイルスにより発生する病  
気で、ヒトからヒトに感染することは  
ありませんが、蚊を介して感染します。  
突然の高熱、頭痛、嘔吐などで発病し、  
意識障害や麻痺などの神経系の障害  
を引き起こす病気です。

#### その他の子どもの 定期予防接種など

その他、子どもの定期予防接種や予  
防接種実施医療機関、定期予防接種ス  
ケジュールなどは、  
市ホームページを  
ご確認ください。



詳しくは  
こちら

#### 事前に必ず「予防接種と子どもの健康」を読んで、 予防接種について十分理解してから受診しましょう

対 接種日当日に市に住民登録をしている該当年齢の人

●持ち物 母子(親子)健康手帳か接種済証(忘れると接種できません)、  
健康保険被保険者証などの本人確認ができるもの

●接種費用 対象年齢内であれば定期の予防接種は無料